

法人新任職員研修【シラバス】

研修 コース	新任職員研修				
科目名	今後の実践へ向けて	研修形態 講義時間	講義・演習 (140)分		
講師	・人財育成委員会				
分野	A	参加区分	1	段階	I
実施目的	1. 新任職員研修（2日間）の学びを振り返り、今後の実践活用への目標・計画を立案する。				
到達目標	1. 新任職員研修（2日間）の学習内容の振り返りを行い、受講者間での共有を図る。 2. 自身の目標となる将来像を具体的にイメージすることができる。 3. 今後の実践活用に関する目標・計画を立案する。				
主な内容					備考
1. 新任職員研修の「学び」の振り返り	1) カリキュラム内容の確認 2) 学習内容のポイントの確認				
2. 将来像の具体化	1) 自身の目標となる将来像の具体化 ①テーマ1「なぜ福祉職を目指したのか？」 ②テーマ2「利用者主体とは？」 ③テーマ3「理想の福祉職とは？」 ※テーマは、過去の例			○ワールドカフェ方式により、3つのテーマについて意見交換を実施する。	
3. 今後の実践活用に関する目標・計画の立案	1) 「実践活用シート」の記入方法と活用方法 2) 「目標管理」との連動 3) 「実践活用具体化計画書」の例示			○テーマ3で掲げた「理想の福祉職」に近づくための年間目標としてイメージする。	
4. 今後の目標・計画の共有	1) 計画作成 2) 計画発表・グループ内での共有			①個人ワーク ②グループワーク	
4. まとめ	1) 研修の総評				
評価方法 評価基準	アンケート調査				
関連科目	法人新任職員研修全科目				
参考文献					